

山 行 報 告 書

山行報告者：平野

山 域・山 名 ：槍ヶ岳 (3,180m) (岐阜県 高山市)	
入山日又は期間 ：平成 29年 12月 29日(金)～30日 1泊 2日 帰宅日： 12月 31日	
プラン担当者 正：平野	
参 加 者	L、報：平野幸雄 後藤一浩 小川国孝 斎藤裕之 男 4名、女 0名、 計 4名
	天候 29日：晴、夕方から雪 30日：晴
月 日 ()	集合時間： 23時 20分 集合場所：大宮駅コトブキ前
12月 28日(木)	(大宮駅 23:30 → 29日 4:30 新穂高温泉)
12月 29日(金)	新穂高温泉 7:00→10:00 白出沢出合→12:30 滝谷避難小屋→15:00 槍平避難小屋 (泊)
12月 30日(土)	6:15 槍平避難小屋→9:30 (中崎尾根) 奥丸山分岐→10:00 テント場適地→ 10:45 2,400m 最高到達点 (上地図参照) →13:00 槍平避難小屋 14:15→ 15:15 滝谷避難小屋→16:30 白出沢出合→18:30 新穂高温泉 19:00→19:30 平湯 (泊)
12月 31日(日)	平湯 8:30→14:00 大宮
装 備 と 食 糧	共同装備 ：5テン・外張り(会)、ツェルト2個(会)、無線機(平)、ガスコンロ(2式)+ガスボンベ6個(後・小)、共同食用コップ(平)、お玉(平)、新聞紙(齋)、雪集め用ビニール袋(齋)、8mmφ40mロープ1本(会)、4mmφ40m回収用ロープ1本(平)、アッセンダー(齋・平)、ATC(平・齋) 共同食 ：29日夕食(平)、30日夕食(平)
	個人装備 ：ヘッドランプ、防寒衣、コンパス、地図、アイゼン、ゴーグル、目出帽、手袋、食器、テルモス、スパッツ、GPS、わかん、寝袋、シュラフカバー、マット、ビーコン(会)、ゾンデ棒、雪用スコップ(会)、ハーネス、セルフビレイセット(デージーチェーン等+環付カラビナ)、環付カラビナ、60cmシュリング、プルージックロープ、ヌンチャク1本、ピッケル、ヘルメット 個人食 ：29/30/31日(朝食、昼食、行動食)、非常食(2日分)
感想 & 要注意事項	新穂高温泉1時間遅れで出発し、槍平避難小屋1時間30分遅れの15:00着となり、疲労と降雪のなか、槍平避難小屋到着から全員一致で中崎尾根に登ることを断念し、槍平避難小屋にお世話になった。翌朝、先行するパーティのラッセルに便乗しながらも途中からはラッセルの輪の中に加わった。雪がなければ尾根に出るのに1時間のところを他人のラッセルに便乗しながらも約3時間半も掛かってしまった。昨日、予定通りに槍平に到着出来たとしても、重い荷を背負ってこの急登を登れただろうか？中崎尾根に到着した時点で時間的に槍ヶ岳に登頂出来ないことを悟ったが、もう少し進むことにした。中崎尾根のテント場適地を過ぎ、2,400m地点まで進んで引き返した。やはり、前日に中崎尾根テント場適地まで登らないと登頂の確率は低くなる。今回、登頂出来なかったことも然ることながら、体力の無さを痛感した山行となった。

(編集部 kaihou@miyagaku.sakura.ne.jp へ送ってください)